



ソフトピアジャパン

IoT・IT研修

2019
5-8月

ソフトピアジャパンでは、IoT 導入・活用に必要な知識・技術習得のための IoT 研修や、IT 人材育成のための高度な実践的研修を開催します。



	研修名	開催日	締切日	受講料(円)
IoT	実践で学ぶIoT入門 ～導入に必要な知識を習得する～	6/18(火)～19(水)	5/31(金)	19,000
	RaspberryPi 基礎編	6/27(木)～28(金)	6/11(火)	19,000
	ソフトウェア技術者のためのIoT機器開発基礎 ～Wi-Fiマイコンで作る Hello,Internet of Things.～	7/16(火)	6/27(木)	16,000
AI	基礎から学ぶPython	5/28(火)	5/10(金)	12,000
	機械学習 基礎理論編	5/30(木)～31(金)	5/14(火)	32,000
	TensorFlowによる機械学習 ～基礎から画像分類のマルチクラス判定まで～	6/13(木)～14(金)	5/28(火)	30,000
データ分析	顧客ニーズと売上データの分析手法 ～販売・サービス業向けデータアナリスト養成～	5/23(木)	5/ 7(火)	9,000
	生産性向上、効率化のためのデータ分析 ～製造業向けデータアナリスト養成～	6/21(金)	6/ 5(水)	9,000
	統計解析ソフト「R」を用いたデータ分析 ～多変量解析入門～	7/26(金)	7/ 9(火)	9,000
システム開発	JavaScript 基礎編	7/ 4(木)～ 5(金)	6/18(火)	16,000
	SQL 基礎編	7/11(木)～12(金)	6/25(火)	24,000
CAD	SOLIDWORKS 基礎	6/24(月)～25(火)	6/ 6(木)	61,000
	SOLIDWORKS 応用	7/29(月)～30(火)	7/10(水)	61,000
アプリ開発	基礎から学ぶAndroidアプリケーション開発	6/ 6(木)～ 7(金)	5/21(火)	18,000
Webデザイン	Adobe XDを使ったWebデザイン	7/18(木)	7/ 1(月)	19,000
	Bootstrap4を使った簡単レスポンシブWebデザイン	8/ 2(金)	7/17(水)	15,000

※受講料は、消費税(8%)を含みます。

* 企業や団体向けの IoT・IT 実践研修も受け付けております。詳しくはホームページをご覧ください。

実践で学ぶIoT入門 ～導入に必要な知識を習得する～		IoT	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> IoTの基本的な知識や活用事例を学ぶことができます。 体験型でIoT推進リーダーに必要な技術やIoT的な感覚を得ることができます。 IoTを用いた業務改善や新たなビジネスの具体的に検討するきっかけづくりができます。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> IoT概論的なお話 <ol style="list-style-type: none"> 世界・日本の動きを知る(第4次産業革命等) 業務用・産業用IoTの現在とこれから IoT事例 <ol style="list-style-type: none"> ユースケースから学びを得る 中堅・中小企業でIoTを活用するためには IoTの仕組み <ol style="list-style-type: none"> IoTシステムやデバイスを見てみよう IoT構成要素には何があるか IoTデモ <ol style="list-style-type: none"> Raspberry Pi等を使用したお手軽IoTの紹介 実際に現場で使用したIoTの仕組みとは IoTの導入・活用方法 <ol style="list-style-type: none"> 現場のどこに注目したらよいか(着眼点) <ul style="list-style-type: none"> 問題点の発見方法や仮説の立て方など 具体的事例と発展方法 演習 <ul style="list-style-type: none"> IoT導入を実際に考えてみるワークショップ 現場の困りごとをどのように解決をしていくのか 		
前提知識	プログラミングやITなどの知識・経験がなくてもIoTに興味のある方であれば受講可能です。IoT導入のための基礎知識を得たいと思っている方、具体的な困りごとがあり改善方法を模索している方		
開催日時	令和元年 6月18日(火)～19日(水)	午前10時～午後5時	
使用ソフト	—	開催場所	ドリーム・コア 2F 会議室
申込締切	令和元年 5月31日(金)	募集人数	10名
特記事項	受講料 19,000円		
特記事項	事前に現場の困りごとをいくつかご用意下さい。		

Raspberry Pi 基礎編		IoT	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 手のひらサイズの小型コンピュータでIoTなどへの活用が見込まれるRaspberry Piの利用方法を理解し、I/O制御、AD変換、I2Cデバイスの活用、PWM制御を行う組み込みプログラムの開発方法について習得します。初めての方でもサンプル等を使って基本的な使い方から説明します。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> Raspberry Pi環境構築方法 Linux-OS(Raspbian)の基本操作 プログラムの作成方法 電子回路の制御(GPIOプログラム制御) AD変換によるアナログ値の利用 I2Cデバイスの利用 PWMの利用 		
前提知識	これからRaspberry Piによる組み込みシステム開発について学ぼうとする方、C言語の基礎的な知識をお持ちの方。		
開催日時	令和元年 6月27日(木)～28日(金)	午前10時～午後5時	
使用ソフト	Linux-OS(Raspbian)	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 6月11日(火)	募集人数	10名
特記事項	受講料 19,000円		
特記事項	プログラム言語にPythonを利用し実践的な研修を行います。		

ソフトウェア技術者のためのIoT機器開発基礎 ～Wi-Fiマイコンで作るHello,Internet of Things.～		IoT	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・安価で実績の豊富なIoT機器でhttpプロトコルを用いた情報の受け渡し方法を習得します。 ・ソフトウェア技術者がIoTに必要な電子回路の基礎知識を習得します。 ・表計算ソフト(LibreOffice Calc：無償)とセンサとのデータ連携方法を習得します。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・ ESP-WROOM-02、Arduinoを使う理由 ・ 事例紹介 2. 環境準備 <ul style="list-style-type: none"> ・ Arduino IDE、Visual Studio Community ・ シリアルポート設定 3. 基本動作 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子回路基礎知識 ・ 壊さないための注意点 ・ LED点灯 ・ 光検知, ボタン検知, 温度センサ ・ インターフェイス基礎知識 4. Wi-Fi活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ httpクライアントでセンサの値を送信する ・ httpdサーバでセンサの値を提供する ・ 表計算ソフトと連携する 5. 更に発展させるには？ <ul style="list-style-type: none"> ・ 部品の購入先と注意点 ・ 技術情報の入手 ・ はんだ付け ・ 基板CAD 6.Q&A 		
前提知識	C言語のプログラミング(if、for程度)、表計算ソフトの関数(vlookupやif程度)の知識をお持ちの方		
開催日時	令和元年 7月16日(火)	午前10時～午後5時	
使用ソフト	Arduino IDE、Visual Studio Community、Excel2016またはLibreOffice Calc	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 6月27日(木)	募集人数	10名 受講料 16,000円
特記事項	受講者持込のWindowsノートPC(Excel2016導入済み、またはLibreOffice Calcを導入可能)かつ20GB程度の空きスペースがある)利用可能。かつ 研修で使用したIoT機器を自社に持ち帰ってご活用頂けます。		

AI

基礎から学ぶPython		AI	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ Pythonの環境設定から基本文法、特徴と仕組みを学習します。 ・ Pythonの使い方を学び、簡単なプログラムが作成できるようになります。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. Pythonの概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ Pythonとは ・ Pythonの特徴 ・ Pythonのインストール 2. データ型 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日付/時間 ・ リスト ・ 辞書型 3. 条件と繰り返し 4. ファイルの読み書き 5. 文字列 6. 関数 		
前提知識	プログラミングの基礎知識があること。 これからPythonを学ぼうとしている方。		
開催日時	令和元年 5月28日(火)	午前9時30分～午後5時30分	
使用ソフト	Python3	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 5月10日(金)	募集人数	10名 受講料 12,000円

機械学習 基礎理論編		AI	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・機械学習に関する基礎知識を学習します。 ・ニューラルネットワークの学習アルゴリズムを数学的な部分まで含めて学習します。 ・深層学習に関する基礎知識と活用領域を学習します。 ・CNN、RNNといった深層学習の中核をなすアルゴリズムを学習します。 ・実際にそれらのニューラルネットワークを実装して、学習過程の可視化を行い実践でも扱えるようになります。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. ニューラルネットワークとディープラーニング <ol style="list-style-type: none"> (1)ニューラルネットワークとディープラーニング (2)教師あり学習と教師なし学習 (3)ニューラルネットワークとは (4)確率的勾配降下法 (5)連鎖律と誤差逆伝播法 (6)多層ニューラルネットワークの問題点 (7)ディープラーニングとは (8)多層NNの欠点の克服 (9)よく用いられるニューラルネットワークの簡単な解説 2. TensorFlow概論 <ol style="list-style-type: none"> (1)TensorFlowとは？ (2)TensorFlowのインストール (3)TensorFlow ver2.0について (4)宣言型・命令型 (5)APIについて (6)MLOpsを意識した様々な機能 (7)TensorFlowLite (8)大規模分散処理 (9)コミュニティー 3. TensorFlow実装入門 <ol style="list-style-type: none"> (1)tf.keras API (2)手書き文字認識の実装(マルチパーセプトロン) (3)畳み込みニューラルネットワーク (4)クロスエントロピー (5)手書き文字認識の実装(畳み込みニューラルネットワーク) 4. TensorFlowの活用法 <ol style="list-style-type: none"> (1)TensorBoardを用いた可視化 (2)TensorFlowにおけるモデルの保存 (3)RNN(RecurrentNeuralNetwork) (4)ゲート付きRNN (5)TensorFlowにおけるRNN実装 <p>※本内容は、TensorFlow Ver.1を使用したものです。 今後、TensorFlow Ver.2へのバージョンアップに伴い、 関連する部分の講義内容を変更することがありますことをご了解ください。</p>		
前提知識	高校卒業レベルの理系数学の知識(微分、行列演算) 基本的なPythonのプログラミング		
開催日時	令和元年 5月30日(木)～31日(金)	午前10時～午後5時	
使用ソフト	Python3、TensorFlow	開催場所	ドリーム・コア 5F 実習室4
申込締切	令和元年 5月14日(火)	募集人数	18名
		受講料	32,000円

TensorFlowによる機械学習 ～基礎から画像分類のマルチクラス判定まで～		AI	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウド上で、機械学習のライブラリであるTensorFlow (テンソルフロー)を利用して、機械学習を行う基本的な手順を学習します。 ・画像の多クラス判定問題をテーマにデータセットの作成からモデルの設計までの知識を習得します。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. クラウド環境の構築 <ol style="list-style-type: none"> (1)Ubuntu 16.04 LTS + TensorFlow (2)Jupyter(JupyterLab または Jupyter notebook)の利用 2. TensorFlowの基礎 <ol style="list-style-type: none"> (1)TensorFlowとは (2)データフローグラフとセッション (3)変数とプレースホルダー 3. CIFAR-10の学習と評価 <ol style="list-style-type: none"> (1)データの読み込み (2)推論(inference) (3)学習(learn) (4)評価(evaluate) (5)TensorBoardによるグラフの可視化 4. 公開データセットを用いたマルチクラス判定の学習と評価 <ol style="list-style-type: none"> (1)データのダウンロード (2)データの読み込みと学習用データの作成 (3)データの読み込み (4)推論(inference) (5)学習(learn) (6)評価(evaluate) <p style="text-align: right;">※ “さくらのクラウド” を利用予定</p>		
前提知識	Python言語に関する基本的な知識があること UbuntuをはじめとするLinux系OSの基本操作に関する習熟があること		
開催日時	令和元年 6月13日(木)～14日(金)	午前10時～午後5時	
使用ソフト	TensorFlow、keras	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 5月28日(火)	募集人数	10名 受講料 30,000円

データ分析

顧客ニーズと売上データの分析手法 ～販売・サービス業向けデータアナリスト養成～		データ分析	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客ニーズや売上データを分析することで、感と経験ではなく客観的情報に基づくマーケティング戦略について学習します。 ・エクセルを用いた演習により、実践的なデータ分析能力も習得します。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 顧客満足の上向 <ol style="list-style-type: none"> (1)顧客アンケートの作成 顧客満足を構成するCS要因、顧客アンケート設計、調査手法 (2)アンケート集計 ピボットテーブルを用いた単純集計、クロス集計、グラフ作成 (3)顧客満足の要因分析 回帰分析を用いた定量的分析 2. 顧客の分類 <ol style="list-style-type: none"> (1)ABC分析による優良顧客の抽出 売上データから顧客を3ランクに分類 (2)RFM分析によるターゲットセグメンテーション 売上データから営業目的別にターゲットを抽出 3. 売上の多次元データ分析(CUBE) <ol style="list-style-type: none"> (1)多元的分析のためのデータ構造 ディメンジョンとメジャーの設定 (2)ピボットテーブルを用いたCUBE分析 ダイス、ドリスタウン、スライスなどの分析手法 4. 関連購買(バスケット)分析 <ol style="list-style-type: none"> (1)購買データをダミーデータに変換する 過去売上データを買上げ品目情報に変換 (2)相関分析で関連性を見る アイテム(品目)総当りの相関分析 (3)共起頻度を求めて一般購入率と比較する 2 アイテム(品目)間の共起頻度、一般購入率との比較 		
前提知識	Microsoft Excel の操作(関数入力、ピボットテーブル、グラフ作成)ができること		
開催日時	令和元年 5月23日(木)	午前9時30分～午後5時30分	
使用ソフト	Microsoft Excel	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 5月 7日(火)	募集人数	10名 受講料 9,000円

データ分析

生産性向上、効率化のためのデータ分析 ～製造業向けデータアナリスト養成～		データ分析	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 作業工程、原価、在庫などのデータを分析することで、感と経験ではなく客観的情報に基づいた生産性向上の手法について学習します。 エクセルを用いた演習により、実践的なデータ分析能力も習得します。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 業務のボトルネック工程の発見と改善 <ol style="list-style-type: none"> 業務プロセスの図解化 DMM(Diamond Mandara Matrix)による作業の階層化 作業工程全体を見える化 業務量調査 作業時間測定のための調査票の設計 多次元データ分析 エクセルを用いた生産効率の分析とボトルネックの発見 残業時間の要因分析 <ol style="list-style-type: none"> 残業要因の抽出とデータ収集 時間外労働を発生させる要因の想定と調査票作成 回帰分析で重要な要因を明らかにする 残業時間と各要因の相関分析、残業を削減させる課題の抽出 在庫管理と効率化 <ol style="list-style-type: none"> ABC分析による重要製品の絞り込み 出荷実績データからAランク商品を絞り込み 在庫回転率の分析 在庫回転率の計算、効率性の悪い製品を洗い出し 出荷予測と適正在庫 出荷予測による適正な発注点と発注ロットの算定 原価計算と利益計画 <ol style="list-style-type: none"> 直接原価計算 直接コストと間接コスト、利益算定式 損益分岐点分析 損益分岐点と許容原価の算定 		
前提知識	Microsoft Excel の操作(関数入力、ピボットテーブル、グラフ作成)ができること		
開催日時	令和元年 6月21日(金)	午前9時30分～午後5時30分	
使用ソフト	Microsoft Excel	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 6月 5日(水)	募集人数	10名 受講料 9,000 円

統計解析ソフト「R」を用いたデータ分析 ～多変量解析入門～		データ分析	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> AI(人工知能)のベースとなっている統計解析に関する基礎的な知識を学習します。 フリーウェアである統計解析ソフト「R(アール)」および「Rコマンダー」を使って回帰分析などが行えるようになります。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 「R」とはなにか <ul style="list-style-type: none"> 統計解析ソフト「R」の概要 「R」のインストールと基本操作 「Rコマンダー」の概要、インストール、基本操作 回帰分析 <ul style="list-style-type: none"> 回帰分析による予測モデルの作り方について学ぶ (例)売上に影響する要因を用いて、売上予測モデルをつくる ロジスティック回帰分析 <ul style="list-style-type: none"> 良/不良、YES/NO、といった判別に関わる回帰分析について学ぶ (例)メール文に含まれる特定の単語からスパムか否かを判別する 決定木分析 <ul style="list-style-type: none"> ツリー構造を用いて対象(目的変数)の分類や判定を行う手法について学ぶ (例)いくつかの検査値から、腫瘍が良性か悪性かを診断する クラスター分析 <ul style="list-style-type: none"> 対象(人や商品など)をその類似度により、いくつかのグループ(クラスター)に分類する手法について学ぶ (例)消費支出のデータを元に地域を分類する 		
前提知識	Windowsの基本操作ができること		
開催日時	令和元年 7月 26日(金)	午前9時30分～午後5時30分	
使用ソフト	R、R Commander、RMeCab	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 7月 9日(火)	募集人数	10名 受講料 9,000 円

システム構築

JavaScript 基礎編		システム構築			
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> JavaScriptにおける基本構文を理解し、jQueryやAjaxを学習します。 jQueryについて使用方法や機能を理解し、ライブラリの利用方法について学習します。 				
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> JavaScript基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> Webアプリケーションの仕組み 変数とデータ型 演算子、配列、連想配列 制御構造、関数 オブジェクトの基礎 <ul style="list-style-type: none"> オブジェクト、メソッド、プロパティ 組み込みオブジェクト 正規表現 イベント <ul style="list-style-type: none"> イベント駆動型モデル イベントの使い方 イベントの発生元の特長 ブラウザオブジェクト <ul style="list-style-type: none"> Windowオブジェクト LocationオブジェクトとHistoryオブジェクト Documentオブジェクト DOM <ul style="list-style-type: none"> DocumentオブジェクトによるHTML要素の操作 イベントハンドラの設定 jQuery <ul style="list-style-type: none"> jQueryの基本的書き方 セレクタ 要素の抽出 内容と属性の操作 要素の挿入 Ajax <ul style="list-style-type: none"> Ajaxの基礎 JSONとJSONP 				
前提知識	HTML/CSSの基本的な知識があること				
開催日時	令和元年 7月 4日(木)～ 5日(金)		午前10時～午後5時		
使用ソフト	テキストエディタ、ブラウザ(IE,FF,GC)、XAMPP		開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和元年 6月18日(火)		募集人数	10名	受講料 16,000円

SQL 基礎編		システム構築			
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> データベースの管理や運用だけでなく、プログラムでDB連携を行う際にも必要となるSQL構文を学習し、SQLを用いてデータベースの基本的な操作を学習します。 テーブルレコードの検索を中心に、テーブルの結合やレコードの追加・更新・削除など、実際に端末操作を行いながら学習します。 				
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> データベース概論 <ul style="list-style-type: none"> リレーショナルデータベース基礎 SQL概要 データの取得 <ul style="list-style-type: none"> SELECT文の基本構文 行の選択と比較条件 論理条件 並べ替え 集計 グループ化 テーブルの結合 <ul style="list-style-type: none"> 内部結合 外部結合 データの操作 <ul style="list-style-type: none"> INSERT文 UPDATE文 DELETE文 トランザクション制御 <ul style="list-style-type: none"> COMMITとROLLBACK 行のロックと読取り一貫性 				
前提知識	Windowsの基本操作、キーボード操作ができること				
開催日時	令和元年 7月11日(木)～12日(金)		午前9時30分～午後5時30分		
使用ソフト	Windows、Oracle DB		開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和元年 6月25日(火)		募集人数	10名	受講料 24,000円

CAD

SOLIDWORKS 基礎		3DCAD	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3次元CADソフトであるSOLIDWORKSを使用して、3次元モデリングから2次元図面の作成までの一連の操作を習得します。 ・ SOLIDWORKSを初めて使用する方向けに、SOLIDWORKSの基本操作を中心に、実習をしながら学習します。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本操作の習得-1(スケッチ) 2. 基本操作の習得-2(ソリッド形状の作成) 3. 部品の編集 4. 基本操作の習得-3(アセンブリ) 5. 基本操作の習得-4(図面の作成) 		
前提知識	Windowsの操作経験があり、基礎的な製図知識をお持ちの方		
開催日時	令和元年 6月 24日(月)~25日(火)	午前10時~午後5時	
使用ソフト	SOLIDWORKS 2019	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 6月 6日(木)	募集人数	6名 受講料 61,000円

SOLIDWORKS 応用		3DCAD	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3次元CADソフトであるSOLIDWORKSを使用して、基本操作を踏まえた上でのより実践的な操作を習得します。 ・ SOLIDWORKSの操作経験をお持ちの方向けに、さらにSOLIDWORKSの活用するため、実習を通じて学習します。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. サーフェイス形状の作成 2. アセンブリの変更・活用等 		
前提知識	「SOLIDWORKS 基礎編」を受講済み、または同等の操作経験をお持ちの方		
開催日時	令和元年 7月29日(月)~30日(火)	午前10時 ~ 午後5時	
使用ソフト	SOLIDWORKS 2019	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 7月10日(水)	募集人数	6名 受講料 61,000円

アプリ開発

基礎から学ぶAndroidアプリケーション開発		アプリ開発	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ アプリ開発に必要なJava言語の基本を学び、AndroidアプリケーションのベースとなるActivityの利用法やライフサイクル等を理解し、ウィジェットを活用したユーザインターフェース等について学習します。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. Java言語について(基礎) 2. Android開発環境 3. ユーザインターフェース 4. アクティビティ 5. イベント 6. その他 		
前提知識	簡単なプログラミング経験があること		
開催日時	令和元年 6月 6日(木)~ 7日(金)	午前10時~午後5時	
使用ソフト	Android Studio	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 5月21日(火)	募集人数	10名 受講料 18,000円
特記事項	Android 搭載端末を利用して実践的な研修を行います。		

Webデザイン

Adobe XDを使ったWebデザイン		Webデザイン	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ Adobe XDの基本的な操作方法を学びます。 ・ Adobe XDを利用し、ワイヤーフレーム、Webデザインが作成できるようになります。 ・ プロトタイプを作成し、共有できるようになります。 ・ これまでWebデザインといえばIllustratorやPhotoshopが主流でしたが、Webデザインとプロトタイプ作成に特化したAdobe XDを使用する事で、より効率のよいワークフローが実現します。 		
学習内容	1. Adobe XDの基本的な操作方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 図形の描画 ・ テキスト入力 2. ワイヤーフレーム <ul style="list-style-type: none"> ・ リピートグリッド 3. Webデザイン <ul style="list-style-type: none"> ・ アセット・シンボルの活用 ・ レスポンシブサイズ ・ 画像のマスク 	4. プロトタイプ <ul style="list-style-type: none"> ・ 画面遷移とインタラクションの設定 ・ プロトタイプの公開 5. 動きのあるUI <ul style="list-style-type: none"> ・ タイマートランジション ・ ドラッグジェスチャー 	
前提知識	Windowsの基本的な知識と使用経験があること PhotoshopやIllustratorでのWebデザインスキル、または使用経験があること。		
開催日時	令和元年 7月18日(木)	午前9時30分～午後5時30分	
使用ソフト	Adobe XD	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 7月 1日(月)	募集人数	10名 受講料 19,000円

Bootstrap4を使った簡単レスポンシブWebデザイン		Webデザイン	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ BootstrapはCSSフレームワークのひとつです。CSSフレームワークは、汎用性の高いCSSが定義されたライブラリ群です。すでに定義されたレイアウトやパーツデザインを、クラスの適用などの決められた方法で利用しながら、一定水準以上のデザインを効率的に構築していく手法を学習します。レスポンシブWebデザイン、グリッドデザインなど、Bootstrapに用意されている多くの機能から有用なものを使用いたします。 ・ Bootstrapを初めて導入する方を対象にした講座です。研修で使用するバージョンはBootstrap4です。Bootstrap3の研修を受講された方は、内容が一部重なります。 		
学習内容	1. CSSフレームワーク 2. Bootstrapの概要 3. Bootstrapの導入 4. Bootstrapの利用 5. マルチデバイス時代に向けた技術対応 6. マルチデバイス対応の手法 7. BootstrapによるレスポンシブWebデザイン	8. 文字の書式設定 9. リストの書式設定 10. 画像の書式設定 11. テーブルの書式設定 12. フォームの書式設定 13. ボタンの書式設定 14. JavaScriptの利用	
前提知識	HTML/CSSの基本的な知識があること。具体的には以下のような知識になります。 タグ辞書をひきながらHTML/CSSのソースコードを解読できる。 必要に応じて、HTML/CSSの変更・追記ができる。 ※HTML/CSS以外のプログラミング言語が初めての方でも安心してご参加いただけます。 (JavaScript、jQueryに関しては講義内で捕捉します。)		
開催日時	令和元年 8月 2日(金)	午前9時30分～午後5時30分	
使用ソフト	Windows、テキストエディタ(Brackets)、Bootstrap4	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 7月11日(水)	募集人数	10名 受講料 15,000円

本講座対象の助成金

対象地域に主たる営業所を有する企業・事業者・団体、住所を有する個人事業主の方は、**受講料の1/2以内**を補助します。(複数の受講も可。年間8万円まで)

◆ITスキルアップ支援事業補助金

西美濃3市9町

(大垣市、海津市、養老町、垂井町、
関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、
揖斐川町、大野町、池田町及び本巣市)

大垣市役所 産業振興室

0584-47-8609

<http://www.city.ogaki.lg.jp/0000030273.html>

◆IoT・IT研修補助

関市

(2019/4/1～)

関市役所 商工課

0575-23-6752

<http://www.city.seki.lg.jp/0000013649.html>

◆ぎふIT・ものづくり協議会 研修助成金

協議会会員の方は、

受講者1名につき10,000円(1講座2名まで 年間延べ3名まで)を補助します。

<https://gifu-itmonodukuri.jp/>

研修会場

ソフトピアジャパン

ドリーム・コア 1F ネクストコア

※一部 各階の研修室等で実施します。

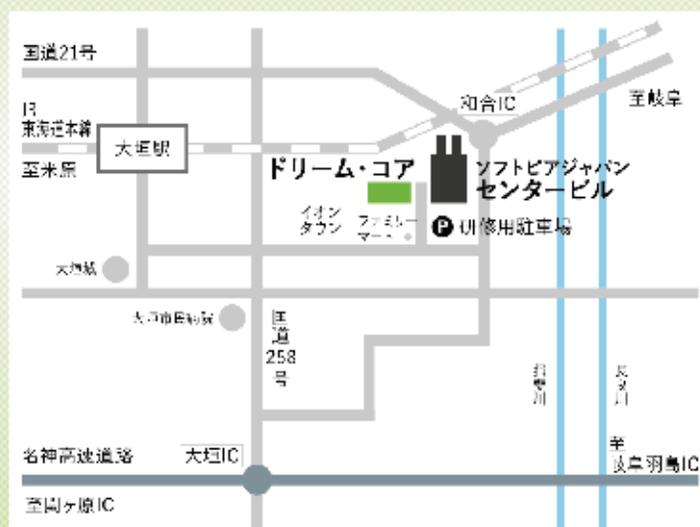
【アクセス方法】

<お車をご利用の場合>

- 国道21号線 和合 I.C.から 約2分
- 名神高速道路 大垣 I.C.から 約20分
岐阜羽島I.C.から 約25分

<公共交通機関をご利用の場合>

- JR東海道本線
 - 岐阜～大垣 約10分
 - 名古屋～大垣 約30分
- 名阪近鉄バス
 - 大垣駅から 約10分～15分
 - JR大垣駅南口3番乗り場
 - ソフトピア線・羽島線「ソフトピアジャパン」下車



受講お申込み・お問い合わせ

◆Webサイトより、次の2つから選択いただけます。

- 受講希望の講座を選び、下部にあります「この研修を申し込む」をクリックし、Web上で必要事項を入力のうえ送信ください。
- 申込書(Word版、PDF版)をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、締切日までに「e-mail」「FAX」「郵送」「持参」のいずれかでご提出ください。

※申込手順・注意事項・キャンセルなど、詳しくは当サイトをご覧ください。



IoT・IT研修

公益財団法人ソフトピアジャパン 産業人材育成室 研修担当

〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7

電話番号：0584-77-1166 FAX：0584-77-1105

受付時間：9:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)

e-mail：training@softopia.or.jp

岐阜 IoT・IT研修

検索

<https://training.softopia.or.jp>

メールマガジン配信申込募集中!